

DIニュース

Drug Information News

薬剤部DI室(2274) No. 364

◎本情報は以下のURLでも参照できます。

<http://www.med.osaka-cu.ac.jp/pharmacy/>

掲載内容(目次)

1 新規採用医薬品

薬事委員会の決定による医薬品採用の開始 2

2 取扱い中止医薬品

2-1 薬事委員会の決定による取扱い中止 2

2-2 販売中止による取扱い中止 2

3 今月のトピックス

3-1 医薬品に関する事項

1) 新規登録院外処方専用医薬品 2

2) 登録削除院外処方専用医薬品 2

3) 投薬日数制限解除 2

4) 使用期限変更 2

3-2 最近のお知らせ 3

4 添付文書改訂情報 3

1 新規採用医薬品

薬事委員会の決定による医薬品採用の開始

薬品名	一般名	薬効等	開始日
ラゲブリオ錠400mg	モルヌピラビル	抗ウイルス剤	令和7年10月11日(土)
アンブロキソール塩酸塩内用液O.75%「タイヨー」	アンブロキソール塩酸塩	気道潤滑去痰剤	令和7年10月18日(土)
ドルモロール配合点眼液「ニットー」	ドルゾラミド塩酸塩／チモロールマレイン酸塩	炭酸脱水酵素阻害剤／β-遮断剤配合剤 緑内障・高眼圧症治療剤	令和7年10月23日(木)

2 取扱い中止医薬品

取扱い中止予定薬品の詳細については、随時、医療情報端末に掲載しています。

掲載場所：CoMedix → 文書管理 → 薬剤部 → DI室

2-1 薬事委員会の決定による取扱い中止

薬品名	備考	中止日
マイトイシン注入2mg	薬事委員会の決定による中止	令和7年9月30日(火)
※ ラゲブリオカプセル200mg	ラゲブリオ錠400mgの採用による中止	令和7年10月10日(金)
アンブロキソール塩酸塩内用液O.75%「杏林」	アンブロキソール塩酸塩内用液O.75%「タイヨー」の採用による中止	令和7年10月17日(金)
※ ガスロンN・OD錠4mg	テビムプラ点滴静注100mgの採用による中止	令和7年10月17日(金)
ドルモロール配合点眼液「センジュ」	ドルモロール配合点眼液「ニットー」の採用による中止	令和7年10月22日(水)

※印の薬品については、院外処方が可能です。

2-2 販売中止による取扱い中止

なし

3 今月のトピックス

3-1 医薬品に関する事項

1) 新規登録院外処方専用医薬品

薬品名	一般名	薬効等	開始日
カナリア配合OD錠	テネリグリブチン 臭化水素酸塩水和物／ カナグリフロジン水和物	選択的DPP-4阻害剤／SGLT2阻害剤配合剤／2型糖尿病治療剤	令和7年10月4日(土)
ブルキンザカプセル80mg	ザヌブルチニブ	抗悪性腫瘍剤／ ブルトン型チロシンキナーゼ阻害剤	令和7年10月7日(火)
アダリムマブBS皮下注 20mgシリンジ0.2mL「MA」	アダリムマブ (遺伝子組換え) [アダリムマブ後続3]	ヒト型抗ヒトTNFαモノクローナル抗体製剤	令和7年10月10日(金)
メトラベル錠小児用1mg	メラトニン	メラトニン受容体作動性入眠改善剤	令和7年10月15日(水)

2) 登録削除院外処方専用医薬品

なし

3) 投薬日数制限解除

なし

4) 使用期限変更

なし

3-2 最近のお知らせ

・「バクトラミン注」の一時取扱い中止について	令和7年9月25日
・「マイトマイシン注用2mg」取扱い中止について	令和7年9月30日
・「セフカペンピボキシル塩酸塩錠100mg「SW」」オーダマスタ登録名称変更のお知らせ	令和7年10月1日
・「おくすり情報誌Vol. 2」を発行しました	令和7年10月2日
・ 疑義照会の詳細(2025年8月分)	令和7年10月6日
・ 医薬品・医療機器等安全性情報No. 423	令和7年10月8日
・ 院内副作用報告(イオバミドール注シリソジ)	令和7年10月9日
・ 「ラゲブリオ錠400mg」の取扱い開始及び「ラゲブリオカプセル200mg」の取扱い中止について	令和7年10月10日
・ 「中性緩衝ホルマリン10%(150mL(縦長タイプ)、幅広タイプ)、700mL」の取扱い開始および「中性緩衝ホルマリン水10~500mL」の取扱い中止について	令和7年10月17日
・ 「ガスロンN・OD錠4mg」の取扱い中止について	令和7年10月17日
・ 「アンブロキソール塩酸塩内用液0.75%「タイヨー」」の取扱い開始及び「アンブロキソール塩酸塩内用液0.75%「杏林」」の取扱い中止について	令和7年10月17日
・ 「ドルモロール配合点眼液「ニットー」」の取扱い開始及び「ドルモロール配合点眼液「センジュー」」の取扱い中止について	令和7年10月22日
・ 「メノエイドコンビパッチ」の一時取扱い中止について	令和7年10月23日

4 添付文書改訂情報

I. 下記の薬品の「効能・効果」、「用法・用量」が追加されました。

※詳細については医療情報端末に掲載しています。

掲載場所 : CoMedix → 文書管理 → 薬剤部 → DI室 → 添付文書の改訂情報

薬品名	成分名
イミフィンジ点滴静注500mg	デュルバルマブ(遺伝子組換え)
テセントリク点滴静注1200mg	アテゾリズマブ(遺伝子組換え)
ベクティビックス点滴静注100mg	パニツムマブ(遺伝子組換え)

II. 注意事項等情報改訂

※詳細については医療情報端末に掲載しています。

掲載場所 : CoMedix → 文書管理 → 薬剤部 → DI室 → 添付文書の改訂情報

薬品名	成分名	重要度*
アイミクス配合錠LD・HD(住友ファーマ)	イルベサルタン・アムロジピンベシル酸塩	副
アサコール錠(ゼリア)	メサラジン	副
アザルフィジンEN錠(あゆみ製薬)	サラゾスルファピリジン	副
アジルバ錠(武田薬品)	アジルサルタン	副
アダリムマブBS皮下注シリソジ・ベン「FKB」 (協和キリン 富士フイルムバイオロジクス=サンド)	アダリムマブ(遺伝子組換え)[アダリムマブ後続1]	副
アダリムマブBS皮下注シリソジ・ベン「MA」 (持田製薬=あゆみ製薬)	アダリムマブ(遺伝子組換え)[アダリムマブ後続3]	副
アダリムマブBS皮下注シリソジ・ベン「第一三共」 (第一三共)	アダリムマブ(遺伝子組換え)[アダリムマブ後続2]	副

*重要度 : 最重要、重要な改訂は項目を表示

(相互-相互作用、副-副作用、注意-重要な基本的注意・その他の注意)

最重要、重要以外の改訂は「その他」と表示

薬品名	成分名	重要度*
アダリムマブBS皮下注ペン「CTNK」(日本化薬)	アダリムマブ(遺伝子組換え)[アダリムマブ後続4]	副
アテディオ配合錠(EAファーマ=持田製薬)	バルサルタン・シルニジピン	副
アバプロ錠(住友ファーマ)	イルベサルタン	副
イミダプリル塩酸塩錠「トーワ」(東和薬品)	イミダプリル塩酸塩	副
イルアミクス配合錠HD「DSPB」 (住友ファーマプロモ=住友ファーマ)	イルベサルタン・アムロジピンベシル酸塩	副
イルトラ配合錠HD(シオノギファーマ=塩野義製薬)	イルベサルタン・トリクロルメチアジド	副
イルベサルタン錠「DSPB」 (住友ファーマプロモ=住友ファーマ)	イルベサルタン	副
エカード配合錠LD・HD(T's製薬)	カンデサルタンシレキセチル・ヒドロクロロチアジド	副
エックスフォージ配合OD錠(ノバルティスファーマ)	バルサルタン・アムロジピンベシル酸塩	副
エックスフォージ配合錠(ノバルティスファーマ)	バルサルタン・アムロジピンベシル酸塩	副
エンレスト錠(ノバルティスファーマ=大塚製薬)	サクピトリルバルサルタンナトリウム水和物	副
オドリック錠(日本新薬)	トランドラブリル	副
オプジーボ点滴静注 (小野薬品=ブリストル・マイヤーズスクイブ)	ニボルマブ(遺伝子組換え)	注意・副
オルメサルタンOD錠「DSEP」(第一三共エスファ)	オルメサルタンメドキソミル	副
オルメテックOD錠(第一三共)	オルメサルタンメドキソミル	副
カンデサルタン錠「あすか」(あすか製薬=武田薬品)	カンデサルタンシレキセチル	副
コディオ配合錠EX(ノバルティスファーマ)	バルサルタン・ヒドロクロロチアジド	副
コバシル錠(協和キリン)	ペリンドブリルエルブミン	副
ザクラス配合錠LD・HD(武田薬品)	アジルサルタン・アムロジピンベシル酸塩	副
サラゾスルファビリジン腸溶錠「NIG」 (日医工岐阜工場=日医工)	サラゾスルファビリジン	副
サラゾビリン坐剤(ファイザー)	サラゾスルファビリジン	副
サラゾビリン錠(ファイザー)	サラゾスルファビリジン	副
セタブリル錠(住友ファーマ)	アラセブリル	副
タナトリル錠5(田辺三菱製薬)	イミダプリル塩酸塩	副
ディオバン錠(ノバルティスファーマ)	バルサルタン	副
テラムロ配合錠AP・BP「DSEP」(第一三共エスファ)	テルミサルタン・アムロジピンベシル酸塩	副
テルミサルタン錠「DSEP」(第一三共エスファ)	テルミサルタン	副
ニューロタン錠(オルガノン)	ロサルタンカリウム	副
バルサルタン錠「サンド」(サンド)	バルサルタン	副
ヒュミラ皮下注シリング・ペン(アップ惬意)	アダリムマブ(遺伝子組換え)	副
プレミネット配合錠LD・HD(オルガノン)	ロサルタンカリウム・ヒドロクロロチアジド	副
プロプレス錠(T's製薬)	カンデサルタンシレキセチル	副
ペンタサ坐剤(フェリング・ファーマ=杏林製薬)	メサラジン	副
ペンタサ錠(フェリング・ファーマ=杏林製薬)	メサラジン	副

*重要度：最重要、重要な改訂は項目を表示
 （相互-相互作用、副-副作用、注意-重要な基本的注意・その他の注意）
 最重要、重要以外の改訂は「その他」と表示

薬品名	成分名	重要度*
ペンタサ注腸(フェリング・ファーマ=杏林製薬)	メサラジン	副
ペンタサ顆粒(フェリング・ファーマ=杏林製薬)	メサラジン	副
ミカトリオ配合錠(日本ベーリングガーイングルハイム)	テルミサルタン・アムロジピンベシル酸塩・ヒドロクロロチアジド	副
ミカムロ配合錠AP・BP (日本ベーリングガーイングルハイム)	テルミサルタン・アムロジピンベシル酸塩	副
ミカルディス錠(日本ベーリングガーイングルハイム)	テルミサルタン	副
ミコンビ配合錠AP・BP (日本ベーリングガーイングルハイム)	テルミサルタン・ヒドロクロロチアジド	副
メサラジン錠「ケミファ」 (日本ケミファ=共創未来ファーマ=日本薬品工業)	メサラジン	副
メロペネム点滴静注用「明治」(MeijiSeikaファルマ)	メロペネム水和物	副
ヤーボイ点滴静注液 (プリストル・マイヤーズスクイブ=小野薬品)	イピリムマブ(遺伝子組換え)	注意・副
ユニシア配合錠LD・HD(T's製薬)	カンデサルタンシレキセチル・アムロジピンベシル酸塩	副
ラジレス錠(オーファンパシフィック)	アリスキレンフマル酸塩	副
リアルダ錠(持田製薬)	メサラジン	副
レザルタス配合錠LD・HD(第一三共)	オルメサルタンメドキソミル・アゼルニジピン	副
ロサルタンK錠「DSEP」(第一三共エスファ)	ロサルタンカリウム	副
インデラル錠(太陽ファルマ)	プロプラノロール塩酸塩(錠剤、徐放カプセル剤、注射剤)	その他
エースコール錠(アルフレッサファーマ)	テモカプリル塩酸塩	その他
エンハーツ点滴静注用(第一三共)	トラツツズマブデルクステカン(遺伝子組換え)	その他
オスタバロ皮下注カートリッジ(帝人ファーマ)	アバロバラチド酢酸塩	その他
オプジーボ点滴静注 (小野薬品=プリストル・マイヤーズスクイブ)	ニボルマブ(遺伝子組換え)	その他
オプスマット錠(ヤンセンファーマ=日本新薬)	マシテンタン	その他
カプトリル錠・細粒(アルフレッサファーマ)	カプトプリル	その他
カルケンスカプセル(アストラゼネカ)	アカラブルチニブ	その他
カルケンス錠(アストラゼネカ)	アカラブルチニブマレイン酸塩水和物	その他
コンサータ錠(ヤンセンファーマ)	メチルフェニデート塩酸塩(徐放錠)	その他
シムツーザ配合錠(ヤンセンファーマ)	ダルナビルエタノール付加物・コビシstatt・エムトリシタシン・テノホビルアラフェナミドマル酸塩	その他
ジャディアンス錠(日本ベーリングガーイングルハイム)	エンパグリフロジン	その他
スルバシリン静注用(MeijiSeikaファルマ)	アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム	その他
タズベリク錠(エーザイ)	タゼメトスタット臭化水素酸塩	その他
デュピクセント皮下注ペン・シリジ(サノフィ)	デュピルマブ(遺伝子組換え)	その他
トラディアンス配合錠AP・BP (日本ベーリングガーイングルハイム)	エンパグリフロジン・リナグリプチン	その他
ピロイ点滴静注用(アステラス製薬)	ゾルベツキシマブ(遺伝子組換え)	その他
プレジコビックス配合錠(ヤンセンファーマ)	ダルナビルエタノール付加物・コビシstatt	その他
マグミット錠250mg・330mg(マグミット製薬=シオエ=日本新薬=丸石製薬=フェルゼンファーマ)	酸化マグネシウム(小児の用法及び用量を有する製剤)	その他
メトジェクト皮下注シリジ・ベン (日本メダック=エーザイ)	メトレキサート(皮下注)	その他

*重要度：最重要、重要な改訂は項目を表示
 (相互-相互作用、副-副作用、注意-重要な基本的注意・その他の注意)
 最重要、重要以外の改訂は「その他」と表示

薬品名	成分名	重要度*
ヤーボイ点滴静注液 (ブリストル・マイヤーズスクイブ=小野薬品)	イピリムマブ(遺伝子組換え)	その他
ユナシン錠(ファイザー)	スルタミシリントシル酸塩水和物	その他
ユバンシ配合錠(ヤンセンファーマ=日本新薬)	マシテンタン・タダラフィル	その他
レベステイプ皮下注用(武田薬品)	テデュグルチド(遺伝子組換え)	その他
ロミプレート皮下注(協和キリン)	ロミプロスチム(遺伝子組換え)	その他

*重要度：最重要、重要な改訂は項目を表示
 （相互-相互作用、副-副作用、注意-重要な基本的注意・他の注意）
 最重要、重要以外の改訂は「その他」と表示